

京都市中央卸売市場第二市場運営協議会（書面開催結果）

開催期間 令和3年2月22日（月）～3月5日（金）

委員 委員名簿（別添）のとおり

議事「京都市中央食肉市場運営方針（案）について」

「京都市中央食肉市場運営方針」について、案のとおり承認。

このほか、書面開催において提出された意見等は、以下のとおり。

1 運営方針（案）全般について

- ・策定の目的について、運営方針を策定するうえで場内関係者との共有は大切だが、消費者・市民とも必要な情報共有をしていってほしい。
- ・購買者（消費者）のニーズを見極めた運営を行っていただきたい。それが市場の存在意義であると思う。

2 継続的な課題について

- ・4. 継続的な課題（2）「更なる公設民営化」について、京都市の財政状況が厳しいことは理解しているが、市場の公的な役割は民間とは異なる。民間の何を導入するのか慎重に検討していただきたい。

3 重点目標及び取組事項について

- ・4つの重点目標のうち、消費者の一番の関心ごとは（4）「安全・安心な食肉供給の徹底」。市場運営・業務のスリム化、効率化を図り、組織が一元化されていくと情報共有はスムーズになるかもしれないが、中がブラックボックス化しないか心配。風通しの良い組織・風土が保たれるよう京都市も定期的な協議などを通じ、しっかりと役割を果たしていただきたい。
- ・（1）ア「京都食肉市場ブランド」の振興について、一般消費者の立場から、より一層若い世代の消費者に「京都食肉市場ブランド」を知っていただきたい。
- ・（1）イ「食肉の川上から川下までを繋ぐ情報発信、関係構築」について、売買参加者の好みを分析し、生産者に伝えていただくことをお願いしたい。
- ・（3）輸出拡大の推進について、輸出肉の処理能力がまだまだ低く、発注者の要望に答えられていないため、早急な対応をお願いしたい。

4 SDGsの推進について

- ・SDGsが掛け声に終わることなく、真に実現されるよう取り組んでいただきたい。特に、8.「働きがいも経済成長も」働く人にとって、よりよい環境となるようお願いしたい。